

Ⅶ 図書館

1 図書館サービスの方針

図書館は、利用される方のための身近な生涯学習の場となるよう、常に幅広い分野の最新情報を収集し提供する。

図書館のホームページや町広報紙などから、資料や図書館イベントなどの情報をはじめとする多様な情報を提供し、図書館の情報化を図る。

また、読書に親しむ環境を整え、多様な内容の講座を開催するなど多くの方に利用していただける図書館を目指す。

2 令和元年度の実績

(1) 図書館資料整備及びサービス事業

- ・開館日数 261日
- ・図書資料購入受入数 3,997冊 (年度末図書資料数 143,939冊)
- ・視聴覚資料購入受入数 105点 (年度末視聴覚資料数 3,678点)
- ・入館者数 128,586人
- ・登録者数 1,123人 (年度末延登録者数 18,465人)
- ・貸出人数 44,537人
- ・貸出点数 219,592点
- ・予約冊数 4,217冊
(内、窓口での予約 754冊 館内の利用者検索機での予約 1,484冊
インターネットでの予約 1,979冊)
- ・インターネット検索性件数 533,437件

[点検・評価]

図書館資料については、内容を検討したうえで古い資料を除籍し、新しい資料を収集したことで、多くの方に最新の情報を提供することができた。中でも児童書の買い替えを昨年度に引き続き積極的に行ったことにより、読み聞かせ等の読書活動の充実を図ることができた。

「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、令和2年3月2日から臨時休館したこと等で、実績は前年度と比較し減少したが、開館日1日あたりの来館者数・貸出点数、インターネット検索性件数は増加した。

インターネットを利用したサービスについては、資料検索や予約だけでなく、各種行事などについてもPRすることができ、ホームページからの資料検索画面が詳細なものになったことで、利用者サービスの向上を図ることができた。

今後も、資料の充実を図り、多様な方法により情報を提供し、より多くの方に図書館を活用していただけるよう努めていく。

(2) 図書館行事開催事業

平成31年4月1日から令和2年3月1日まで

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の行事を中止した。)

行事名	開催日または回数	参加者数	内容
おはなしのじかん	40回	計 408人	幼児・児童が読書への意欲と興味を持てるよう、ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ会を開催した。
人形劇鑑賞	令和元年6月23日 令和元年11月2日	計 70人	幼児・児童を対象に、人形劇をアメニティホールで開催した。
図書館講座 (わらべうた講座)	令和元年6月28日 2回 令和元年11月10日 2回	計 41人	昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより、親子がふれあい、豊かな心を育てるために開催した。
読み聞かせ ボランティア 養成講座	令和元年7月7日	(乳幼児と親) 乳幼児12人、 親9人(9組)	子どもたちに本の読み聞かせをすることで、読書の楽しさを知ってもらい読み手を育成するために開催した。
映画会	毎月第3土曜日 11回 こども映画会 4回	計 281人	大人向けと子ども向けに分けて、ビデオやDVDの上映を、アメニティホールで実施した。
学習室の利用	127日	計3,060人	2階ミーティングルームとアメニティホールを学習室として利用した。
視聴覚ブースの利用	261日	計1,304回	ブースを利用し、図書館所蔵の視聴覚資料を視聴した。
ギャラリーの利用	6回	——	学校教育事業及び生涯学習事業等の成果発表の場としてギャラリーを利用した。
本のリユースフェア	令和2年2月1日 令和2年2月2日	来場者数 134人 受入者数72人 受取冊数 734冊	ご家庭で不要になった本を収集し、必要な方に無償で配布した。

蟹江町子ども読書活動 推進計画策定委員会	令和元年6月20日	13人	全ての子どもが自主的に読 書活動をすることができるよ う、環境の整備を推進するた めの計画を策定した。
	令和元年10月24日	14人	
	令和元年12月11日	15人	
	令和2年2月13日	13人	

☆3月に中止した行事

おはなし会	4回
読み聞かせボランティア養成講座（初級者）	1回
（中級者）	1回
映画会	1回
こども映画会	1回
学習室利用	10日

(3) 各団体の図書館利用行事

行 事 名	開催日または回数	参加者数	内 容
小学校の図書館見学	5回	計 322人	児童が図書館の利用の仕方について学習した。
中学校の体験学習	令和元年 11月6日～8日 (蟹江北中学校)	3人	生徒が、図書館での仕事を体験することを通して、図書館の仕事や、社会の中で働くことについて学んだ。
	令和元年 11月14日～15日 (蟹江中学校)	2人	
社会体験研修生受入	令和元年 7月30日・8月2 日 (海翔高等学校教諭)	3人	学校ではない、図書館の業務を体験することで、改めて学校での働き方を考えるきっかけとした。
	令和元年 8月6日・8日・ 9日 (弥富市立十四山 中学校教諭)	1人	

[点検・評価]

子どもたちが本に親しめるように読み聞かせを行う、職員やボランティアによる「おはなしのじかん」は、毎月継続的に開催しており、昨年度と比較すると3月の4回が中止だったのにも関わらず、多くの親子が参加し、参加人数は増加した。

「人形劇」は、子どもたちだけでなく保護者にも好評で、多くの方々が来館され、親子で楽しい時間を過ごすことができた。

「わらべうた講座」は、昔から受け継がれているわらべうたに親しむことにより親子がふれあい、家庭でわらべうたを楽しむきっかけを作ることができ、有意義な時間を過ごすことができた。

「読み聞かせボランティア養成講座」は、7月の「乳幼児と親」のみの開催となったが、参加された方々に、乳幼児のうちから本の読み聞かせをすることの大切さや、読書の楽しさを知ってもらうことができた。

「映画会」は、毎月第3土曜日に開催している定例映画会に加え、昨年度は3回開催した「こども映画会」を今年度は5回予定していたが、3月は中止になったため、定例は11回・こども映画会は4回の開催となった。それでも参加者は昨年と変わらない人数となった。

今後も多くの方に楽しんでいただけるよう、より良い内容の映画を上映していきたい。

また、町内小学校児童の「図書館見学」や、町内の中学校生徒の「職場体験」は、子どもたちが図書館に興味を持つ良い機会となり、家族にも図書館を知ってもらうきっかけとなったようだ。

今後も、「図書館講座」を始め、さまざまな行事を開催することにより、図書館事業を拡充させ、多くの方々に来館していただけるよう努めていく。